

令和6年11月28日

盛岡地区みゆき会報告

令和6年11月27日(水)「アイーナ6階団体会議室3」にて、盛岡地区みゆき会が開催されました。

参加者 全6名

●最初にパーキンソン病体操を全員で行う。

●連絡報告事項

- ・次回のみゆき会 12月はお休み、2月以降に関しては1月のランチ会の時に話し合う。
- ・来年の1/29(水)13:30からアイーナ6階団体活動室3で「患者と家族の会」を開催。12/15発行予定の盛岡市福祉協議会会報に掲載予定。1月にランチ会を開催し、内容を詰める。概ね前回同様、支部長、難病連の方に参加をお願いするが、参加が20名程度であればグループに分けないでもいいのではとの意見もでた。
- ・今年も国会請願署名を行うのでご協力をお願いしたい旨を伝える。

●ビデオ上映

- ・北海道・東北ブロック交流集会、前田先生の講演で話のでたりハビリプログラム「LSVT」に関して、Fさんが調べて見つけた動画をみんなで鑑賞。
- ・実際に行っている下関の病院の先生の話と、実際のリハビリをどのように行って、それを行う前と行った後での患者の状態を比較して見せていて大変参考になった。
- ・Fさんの調べによると岩手県でそのプログラムを行っている病院は一つあるかないかだそうです。

●リハビリに関して

- ・前田先生の講演でリハビリの重要性を話していたので、それぞれのリハビリにまつわる話をテーマとした。
- ・前回同様3週間リハビリ入院したSさんの話を再度伺う。特に担当の先生からのリハビリに関する指導みたいなのはなかったそうでその点ではあてが外れたが、入院後には自力で歩けるまでになったので満足はしている。少しでも調子が悪くなると落ち込んで大分悪くなったように感じることもあるが、気持ちを明るく保つことも重要。
- ・体の状態は人それぞれで、自分にあった、寄り添ってくれる療法士に出会うかどうかが大切。そのためにはいろいろな所で体験リハビリを行っているのを利用するの一つの手だと思う。
- ・特にパーキンソン病に精通した療法士さんは少ないように感じる。自分の動かしたい部位、どういうリハビリをしてもらいたいかをはっきり伝える事も必要ではないのか。

●その他

- ・前回選定療養でジェネリックに変えさせられるのではと不安になったFさんは、担当医師に伝え薬剤師にも話を通していただき、これまでの通り先行薬を処方されることとなり、追加の料金も発生しないようになったそうです。